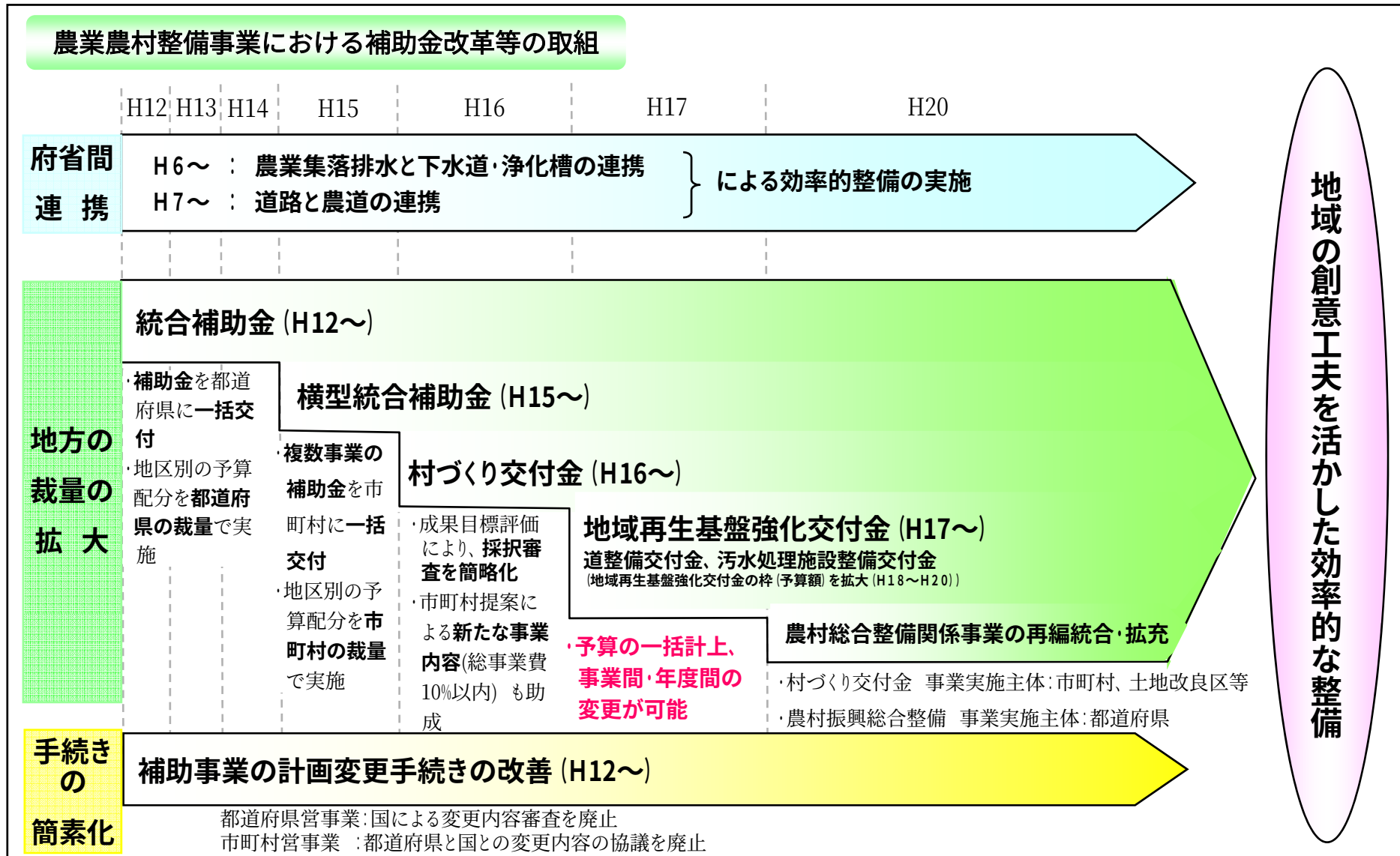


### 3. 補助金改革等の取組

農業農村整備事業では、地域の創意工夫を活かした効率的な整備を図るため、地方の裁量の拡大など、積極的に補助金改革に取り組んでいるところ。

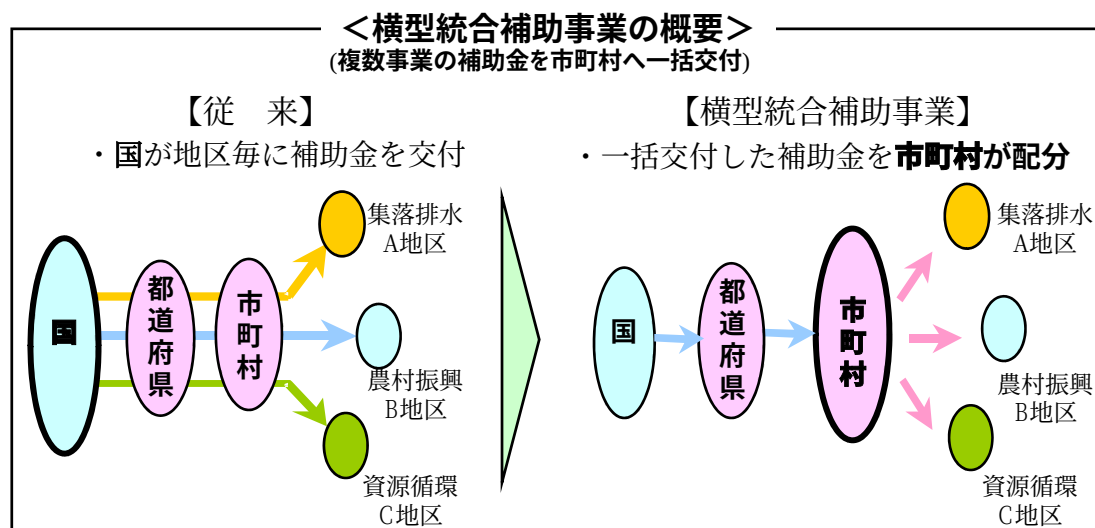
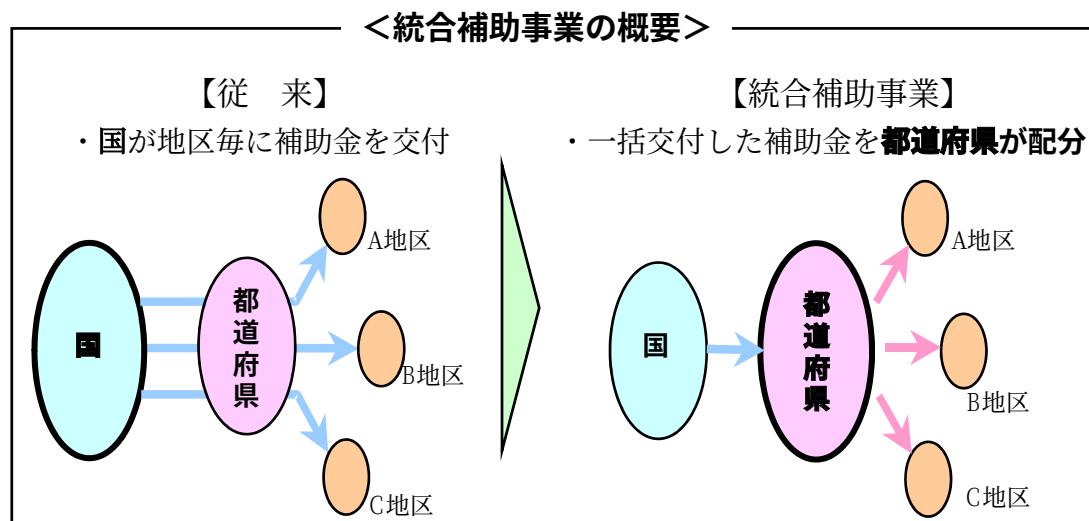
平成17年度には、「地域再生基盤強化交付金」として、「污水处理施設整備交付金」「道整備交付金」を創設し、地方の自主性・裁量性を格段に向上。



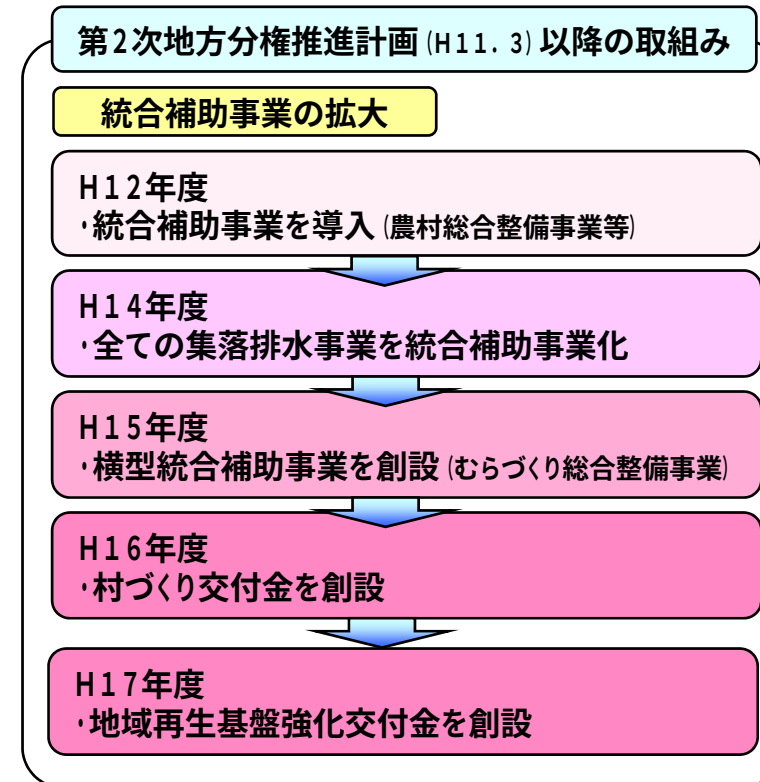
## (参考) 統合補助金化・交付金化

- 農村整備事業では、これまでも統合補助金化の推進など、地方分権に向けた取組みを着実に実施。
- H12年度に統合補助金を導入して以来、順次拡充しH15年度には市町村の裁量を拡大した新たな統合補助金制度（横型統合補助事業）を創設し、更にH16年度に交付金制度（村づくり交付金）を創設。

### ○統合補助金の仕組



### ○統合補助金化の実績



### ○交付金の特徴

- ・ 横型統合補助事業よりも更に市町村の裁量度が向上
  - 採択要件よりも**成果目標を重視**
  - 地方公共団体の判断で**年度間の事業量変更が可能**

## (参考) 地域再生基盤強化交付金の概要

- 地域再生計画に基づき、地域の経済基盤の強化や生活環境の整備などのために活用。
- 道・污水处理施設・港の3種類があり、年度間や事業間の融通が可能。

### ポイント

#### 分かりやすい

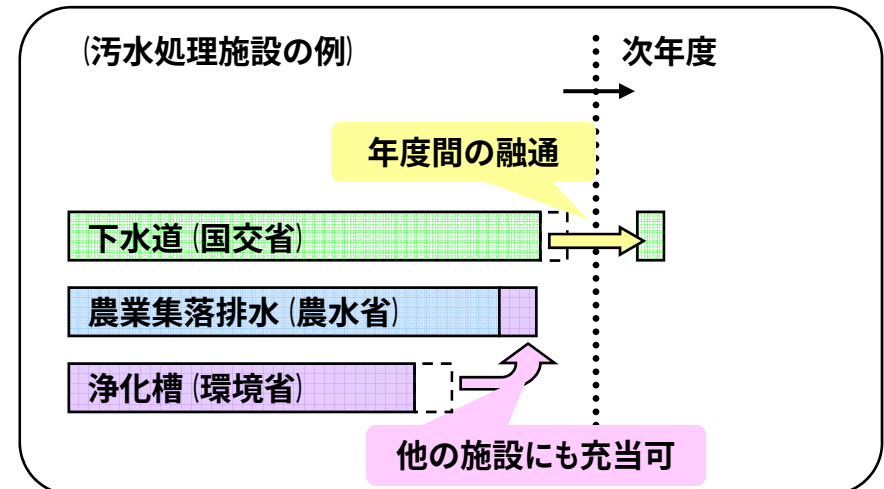
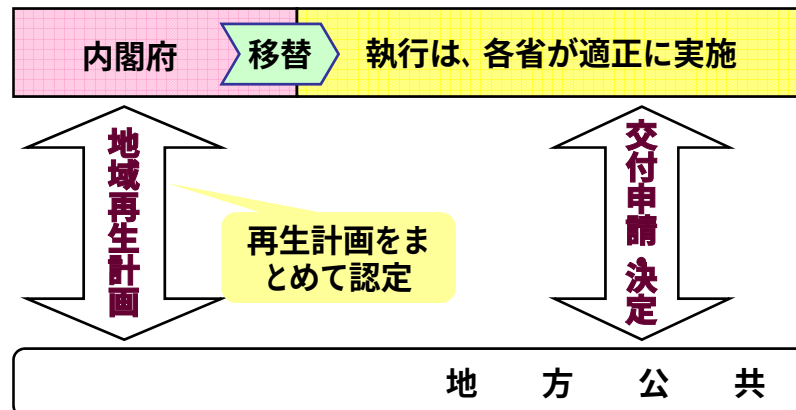
- **省庁の壁を超えて一本化した3種類のテーマ別** 交付金を内閣府に一括計上
- **内閣府が**、地方公共団体の地域再生計画を(例えば) **5年分まとめて認定**

#### 使いやすい

- 地方公共団体の判断で「**年度間の事業量変更**」「**他の類似事業への充当**」が可能
- 交付金交付に係る**事務手続**は、省庁が連携し**一体的に実施**。

### 対象事業

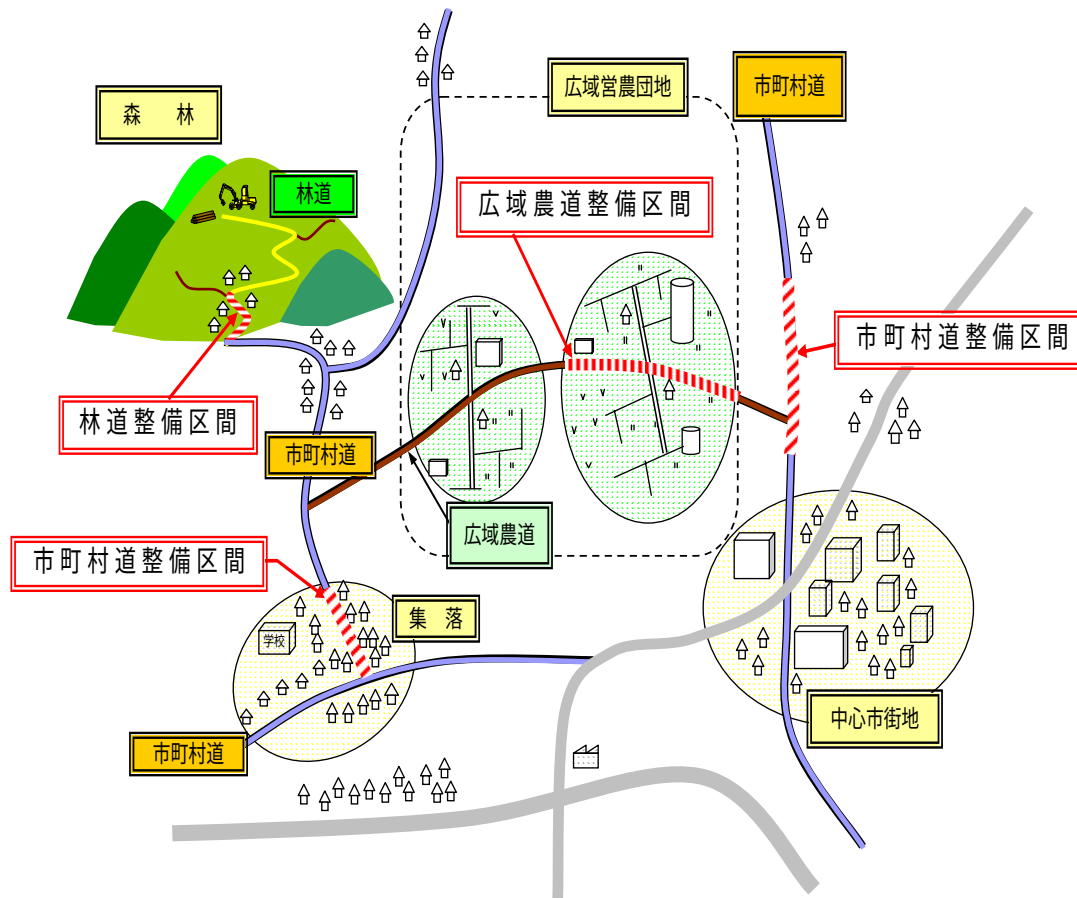
- 道整備；市町村道(県代行含む)、広域農道、林道
- 汚水；公共下水道、浄化槽、農集、漁集
- 港整備；港湾施設(地方港湾)、漁港施設(第1種漁港)



## [ 道整備交付金の概要 ]

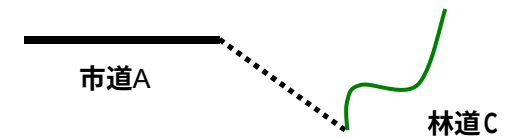
道整備交付金では、地域の重要なインフラである道路・農道・林道の一体的整備により、地域再生に貢献。

### 全体イメージ

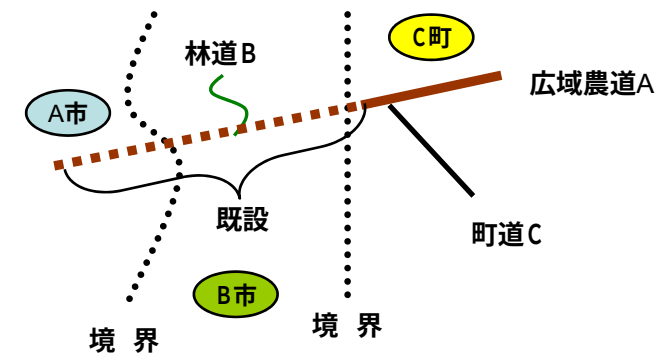


### 個別事例

〈例〉直接連結していなくても、ネットワークとして有効



〈例〉近隣市町村の共同により、効率的な道づくり



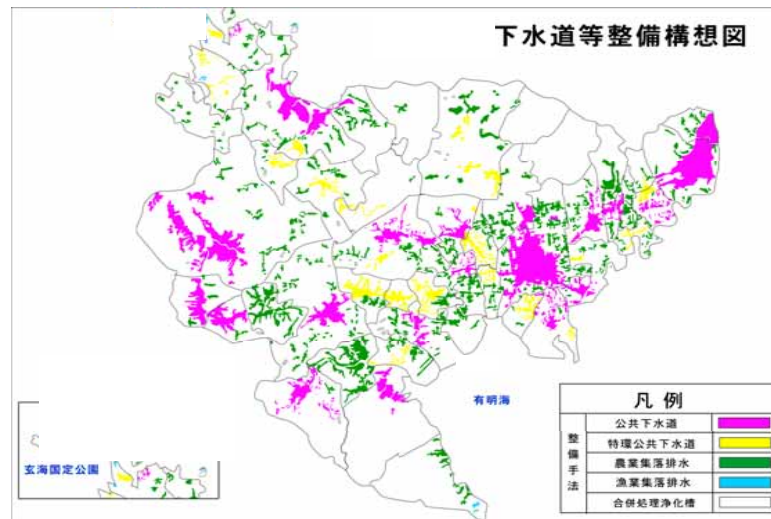
## [ 污水处理施設整備交付金の概要 ]

污水处理施設整備交付金では、地域の生活環境の改善により、地域再生に貢献。

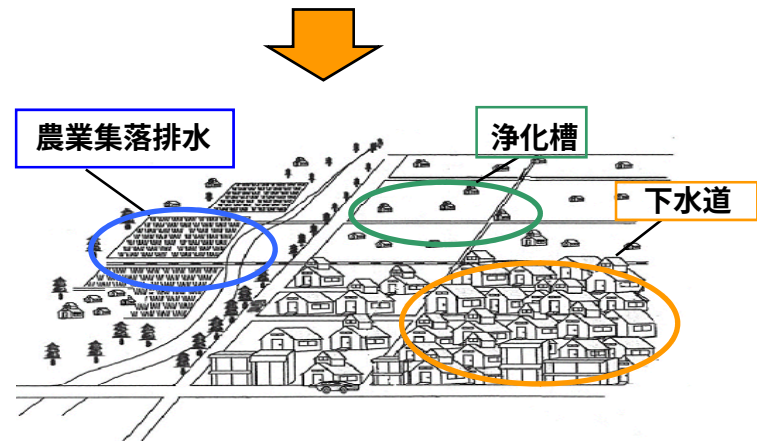
### 全体イメージ

污水处理施設を一体的に整備することにより、効率的に地域の生活環境を改善

都道府県構想の枠組みの中で整備手法を選定



既存の都道府県構想にとらわれず、**市町村の自主性、裁量性**に基づき、最新の知見で**自ら基礎数値を定めて整備手法を見直す**ことが可能



結果は次回の**都道府県構想の見直しに反映**